

遠賀

No.175 2024. 7.25

おんがちょう

発行／福岡県遠賀町議会

議会だより

6月定例会

補正予算、条例改正	・・・	2
4月臨時会	・・・	3
活動報告など	・・・	4
おしえて！おんがっぴー	・・・	5
一般質問	・・・	6
傍聴者の声	・・・	11
議会広報モニター決定など	・・・	12

雨の中美しく咲くアジサイ

令和6年6月28日（金）

広渡小学校近くの^{はつて}八手町公園（中央区公園）内に建っている中央区公民館の前庭に植えてあるアジサイは、雨の中ひときわきれいに咲いています。

グラウンドゴルフを楽しむ仲間や公民館利用者、公園で遊ぶ子どもたちにひとときのやすらぎを与えています。

6月定例会

6月5日から14日までの10日間開催されました。

令和6年度

一般会計補正予算

3億6203万円増額

(万円未満四捨五入)

(賛成多数可決)

第1回目の補正予算は、3億6203万円を増額し、予算規模は85億8354万円になりました。

【主なもの】

定額減税補足給付金

(調整給付金)

1億9000万円

定額減税をしきれないと見込まれる人に対して、調整給付金を支給するもの。

人材派遣業務委託料

特別支援教育支援員を補填するため、人材派遣会社へ支援員の派遣を委託するもの。

小学校 115万円

中学校 32万円



6月1日キャンドルナイトの様子

価格高騰対策給付金

5700万円

電力・ガス・食料品等価格高騰一体支援給付金として、住民税非課税世帯と均等割のみ課税世帯へ、一世帯当たり10万円を支給するもの。また、この世帯に属する18歳以下の子ども一人につき、5万円を支給するもの。

新たな保育料軽減策

(歳入予算の減額)

322万円

これまで町独自事業として国基準より低い保育料を設定しており、また昨年9月からは多子軽減カウンント対象を高校生年代まで拡大している。それに加え、今回は階層ごとに所得に応じた負担となるよう、保育料の階層区分を14区分から13区分に変更するとともに保育料を国基準に対し、平均で22パーセント減額し、令和6年9月から子育て支援の拡大を図るもの。

予防接種料

4749万円

65歳以上の人、60歳以上65歳未満で重症化する可能性がある人に対して、コロナウイルスワクチン接種に係る自己負担額を軽減するもの。

病児・病後児保育委託料

233万円

病院業務と兼任し、1日3時間勤務であった兼任看護師を専任とし、病児病後児保育室内に常勤として配置することで、これまで以上に安心して利用できる環境整備を図るもの。

令和6年度

一般会計補正予算

189万円増額

(万円未満四捨五入)

(全員一致可決)

第2回目の補正予算は、189万円を増額し、予算規模は85億8544万円になりました。

【主なもの】

町制60周年ポロシャツ

小学生・教員に配布

175万円

町内の全小学生と小学校教員へポロシャツ1100枚を配布するもの。



ポロシャツのイメージ

条例改正

物価高騰に伴い職員等の宿泊料を引き上げるもの

(賛成多数可決)

宿泊料高騰対策のため、特別職・一般職職員等の旅費のうち、定額の宿泊料を1泊あたり3000円増額するもの。議員においても同様の内容で議案が提出され賛成多数で可決。

4月臨時会

4月15日に開催されました。

専決処分の承認

(万円未満四捨五入)

令和5年度一般会計補正予算(第10号)

(全員一致承認)

第10回目の補正予算は、1000万円を増額し、予算規模は97億1670万円になりました。

ふるさと遠賀寄附金(歳入)

1000万円

歳入である豊かなふるさと遠賀寄附金を1000万円追加し、総額7億8480万円にするもの。



返礼品のサバのみそ煮

遠賀町税条例の一部改正

(賛成多数承認)

個人住民税の定額減税

▼対象者

令和6年度の個人住民税

に係る合計所得金額が18

05万円以下の納税者(個人

住民税非課税、個人住民

税均等割のみ課税の人は除

く)

▼減税額

・納税者本人

1万円

・控除対象配偶者及び扶養

親族(国外居住者を除く)

1人につき

1万円

土地に係る固定資産税の負

担調整措置(令和6年度)

8年度)

固定資産税の評価額の見

直しは3年に1度のため、

評価額および税額が急激に

上昇する可能性がある。

よって、納税者の負担感に

配慮し、税負担を緩やかに

上昇させるため、課税標準

額の調整措置を行うもの。

契約

(万円未満四捨五入)

駅南地区防災水路改築工事に伴う令和6年度実施協定の締結

(全員一致可決)

駅南地区防災水路改築工事に伴い、遠賀町遠賀川駅南土地区画整理組合との委託協定を締結するもの。

▼協定金額

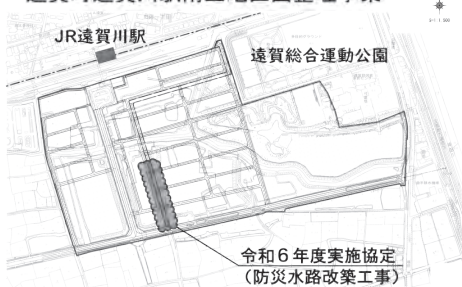
1億7500万円

▼協定の相手方

遠賀町遠賀川駅南

土地区画整理組合

遠賀町遠賀川駅南土地区画整理事業



令和6年度実施協定(防災水路改築工事)

駅南地区防災水路改築工事の計画図

賛否が分かれた議案

(○：賛成 ▲：反対 欠：欠席)

※全員一致の6議案は除いています。

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
会議名	議案名	議員名	仲摩	野口	田代	松本	立石	萩尾	濱田	松尾	二村	舩添	仲野	中野
4月臨時会	専決処分の承認を求めることについて	遠賀町税条例の一部改正について	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて	遠賀町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月定例会	遠賀町特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例及び遠賀町一般職職員等の旅費に関する条例の一部改正について		○	○	▲	○	○	▲	○	○	○	○	○	○
	令和6年度遠賀町一般会計補正予算(第1号)		○	○	▲	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	遠賀町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について		○	○	▲	○	○	▲	○	○	○	○	○	○

(議長)

活動報告



全国町村議会議長会 議長・副議長研修会

令和6年5月21日に、東京国際フォーラムにて、全国の町村議会議長と副議長が一堂に会しての研修会が開催されました。

▼最初に「議員のなり手不足は住民自治の危機、その打開の道を探る」と題して、大正大学教授の江藤俊昭氏の講義がありました。

「なり手不足の原因は『やりがい・環境・待遇』

の3つが想定される①議員の役割と議員のやりがいが住民の間で十分に理解されていない②会社員や女性の議員を増加させる環境整備が整っていない③低額な議員報酬に加えて社会保障が確保されていない」以上3点を指摘されました。

▼次に「ハラスメント・自治体議員が注意すべきポイント」と題して、弁護士の

帖佐直美氏の講義です。

ハラスメントとは、優越

した地位や立場を利用した嫌がらせであり、相手を傷つけるだけでなく、議員自身、ひいては議会全体の社会的信用を大きく損ねる行為である。議員は、選挙で選ばれて公職に就いており「良識の人」であると住民が認めた人だということ。住民の模範として行動することが期待されます。

▼次は「将来の地方議会を担うのは誰か？」と題して、慶応義塾大学教授の谷山尚子氏の講義です。

「町村議員の実態は、男性が90%、年齢は60代以上が74%を占めている。女性や勤労者が参画する議会の実現が必要である。解決策としては①企業等で働く人が選挙・議会活動のため休暇を取ることへの理解②議会・委員会の通年開催や休

日・夜間開催など運営方法の柔軟化③オンライン化、デジタル化で時間的制約を減じる」以上の施策の必要性を指摘されました。

研修会で得たのは、「議員のなり手不足」や「若者・女性・勤労者が参画する議会の実現」は、議会独自の対策も必要だが、町長部局や地域コミュニティと共同で総合的に取り組む必要があること。「ハラスメント」は、公職という自覚を持ち行動すべきだと、再認識しました。

長崎県西海市議定会派 視察受け入れ

令和6年5月15日、長崎県西海市議会の会派による遠賀町食育交流・防災センターの現地視察と学校給食への地元食材の活用状況について視察の受け入れを行いました。

西海市では、現在4カ所ある学校給食共同調理場を1つに集約した防災食育施

議会の活動（5月～7月）

日程	本会議・委員会等
5月15日	長崎県西海市議定会派視察受け入れ
5月21日	全国町村議会議長会 議長・副議長研修会
5月25日	おんがレガッタ
5月27日	議会広報常任委員会
5月29日	議会運営委員会
6月5日～14日	6月定例会
6月17・28日	議会広報常任委員会
7月2日	議会広報モニター会議
	議会広報常任委員会
7月9日	全国市議会議長会基地協議会理事会
7月10・16日	議会広報常任委員会
7月29日～30日	議会運営委員会行政視察

設を整備する計画を進めており、令和9年度の開始を目指しているとのことでした。

他にも、各学校への給食の配送状況についての質問や地元産食材の調達方法などについて活発な意見交換が行われ、今回の視察を通して、西海市の状況を知ることができ、大変有意義な時間となりました。



食育交流・防災センターでの視察

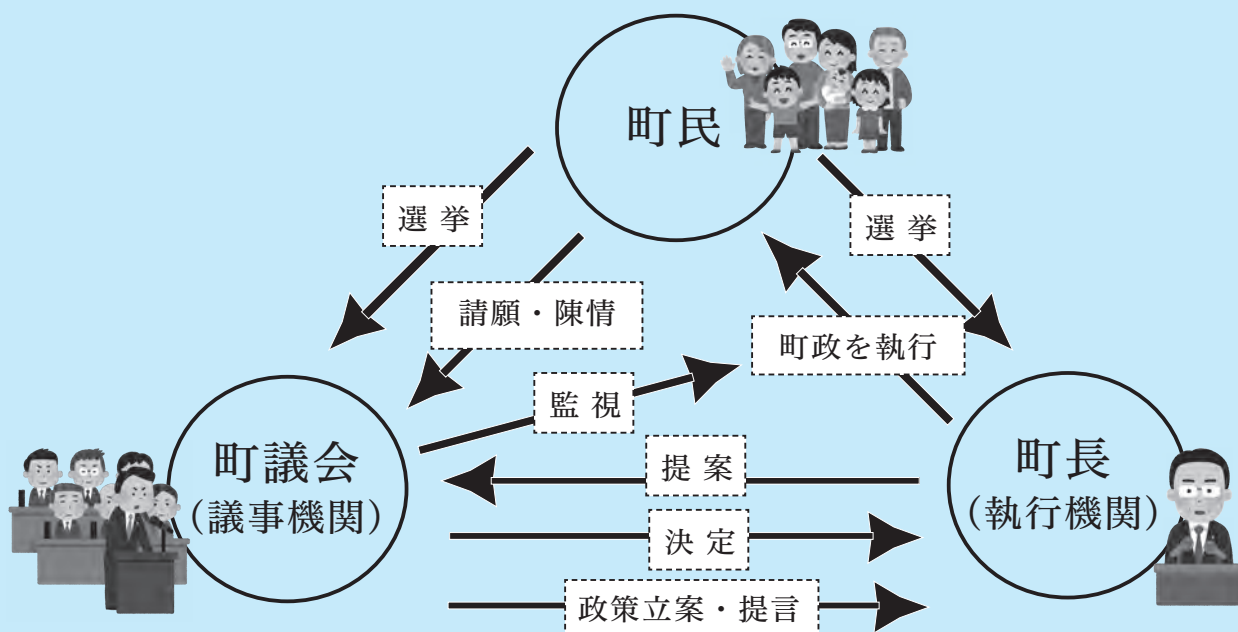
令和6年6月11日、役場
大会議室にてデジタル化推
進特別委員会が開催されま
した。今回は、実際にタブ
レットを使って全議員でペ
ーパーレス会議システムを
体験しました。他の市町村
の導入の現状や、費用面な
どの話があり、今後導入を
するかどうか検討の出来る
会議となりました。デジタ
ル化については、議会活動
が円滑・正確にできる一方
で、予算がかかるデメリッ
トもあります。今後も、委
員会の中で慎重に検討を重
ね、より良い議会活動がで
きるよう努めていきます。



ペーパーレス会議システム研修の様子



おしえて！おんがっぴー ～町議会の仕事～



☆町議会の仕事

町議会の一般的な仕事は、町民の意思を反映させながら、町民の生活のいろいろな問題について話し合い、どう町政（町の仕事）を進めていくかを決めることです。

遠賀町議会議員は、現在13人で構成されており、議決権、監査請求権、調査権など、さまざまな権限が与えられています。その権限に基づいて、下記の仕事をしています。

- 議決** 町議会の最も基本的な仕事で、予算を定めたり、条例の制定・改廃、決算の認定、その他町の重要な契約、財産の取得・処分の決定などを行います。
- 町政の監視** 町政が正しく執行されているかどうか、町の仕事の状況を聞いたり、問題点を指摘することもあります。事務の執行状況や出納検査などは、監査委員に専門的な監査を求め、その結果を請求することが出来ます。
- 同意** 町長から提出される副町長、教育委員会委員、監査委員など、重要な人事案件について、同意するかどうかを決めます。
- 意見書の提出** 町民生活に関することについて、その実現を図るため、国会や国・県などの関係行政に意見書を提出します。



商工会と連携を図り、災害時応援協定を結ぶ考えは



共に町の防災対策に協力いただけるのであれば、大変ありがたい



まつお けいた
松尾 啓太



多様な人材が集まる商工会

災害時連携・応援協定について

議員 近年いつ災害が起こるのか分からない状況である。民間事業者との災害時応援協定について、協定を結ぶ時の選定基準を尋ねる。

町長 明確な選定基準はない。災害発生時において町だけでは対応が難しい。また、対応ができない事業をさまざまな分野の事業者と連携を図り、迅速かつ効果的な災害対応が可能になることを第一としている。

議員 新規で協議している事業者はあるか尋ねる。
町長 現在3つの事業者に事前協議のようなかたちで声かけしている。引き続き協定の締結にむけた協議を進めていきたい。
議員 現在本町では防災が28の協定、消防が6の協定となっているが、現在の協定事業者で十分と考えているか尋ねる。

町長 災害というのは同じ規模、同じ被災状況になるものは無く、より柔軟な対策が求められることから協定を通じた災害対策にはゴールが無く、十分であるという認識は持っていない。

議員 災害は明日起きるかもしれない、備えが大切である。遠賀町地域防災計画にも自分たちの地域は自分たちで守る、自主防災意識と共助の向上が大切だと書いてある。

商工会は多種多様な事業者が加入し、災害時においてもその特性を生かした迅速かつ幅広い対応が期待されており、他の自治体でも協定を結んでいる。

遠賀町商工会には令和6年3月31日時点で476人の会員登録がある。すべての事業者からの協力は難しいが、その力は絶大であると考えてるが、商工会と連携し、協定を結ぶ考えはないか尋ねる。

町長 商工会会員の事業者の中にはすでに災害時協定を締結している事業者もある。本町としては多種多様な業種で構成される商工会との連携を図れることは心強い。地域に根ざした地元事業者が共に町の防災対策に協力いただけるなら大変ありがたいことと考える。

議員 2つの組織が手を取り合い協力することで、さらに災害に強い町が形成されると思う。協定については、町独自の方法を考えても良いと思う。
町長 商工会にはさまざまな事業所や部会がある中で、単純に商工会と結ぶというよりは、専門的にどのような協定を結ぶのかという部分を商工会の内部で協議し、その後、本町と一緒に協議を進めていけたらと考えている。



のぐち くみこ
野口 久美子



(注)
アピランスケア推進事業
の住民への周知は



今後は、役場窓口や住民健診時等
でも事業周知していきたい



機能性・通気性が良いウィッグ

外見変化の補整の
為の用具について

議員 令和5年度から開

始した遠賀町アピランス
ケア推進事業のがん患
者およびがん治療に伴う
外見変化の補整のための
用具とは何か。また、購
入費用の助成額を尋ねる。

町長 医療用ウィッグ等
と補整具等の2区分があ
り、補整具としては、補
整パッド、補整下着、弾
性グローブ等である。購
入費用の2分の1を助成
し、医療用ウィッグ等は
2万円、補整具等は1万
円を限度としている。

議員 令和5年度の申請
件数と交付額を尋ねる。

町長 申請件数は4件で、
すべて医療用ウィッグで
ある。助成金の総額は8
万円である。

議員 令和4年度遠賀町
国民健康保険加入者のが
ん治療者は211人で、
60代以上が196人であ
った。まだ新しい事業だ

が、住民に周知できてい
るか疑問である。本事業
の周知はどのように実施
しているのか。

町長 福岡県ホームページ
での事業紹介とともに、
県がまとめて事業周知の
チラシを作成し、がん診
療連携拠点病院やがん患
者団体等へ情報提供して
いる。実施主体である本
町はホームページで事業
内容や申請様式等を掲載
している。

議員 本事業については、
まだまだ周知不足と考
えるが、今後の周知方法を
改善する考えはないか尋
ねる。

町長 基本的に治療を行
う医療機関において、が
ん相談支援センターや自
治体のアピランスケア
事業の紹介を実施してい
るという認識であったが、
医師会や医療機関への働
きかけが必要と考えてい
る。

地域に密着したがん医
療の提供体制として、今

年4月に遠賀中間医師会
おんが病院で「がんケア
センター」が開設された。
1市4町と医師会が連携
を図り、がんの相談支援
や情報発信に努めたい。
また、役場窓口や住民健
診等でも、事業周知をし
ていきたい。

図書館への持ち込
み学習について

議員 規則に「持ち込み
学習はしないこと」と規
定されているが、なぜ図
書館で勉強してはいけな
いのか、その意図につい
て尋ねる。

教育長 町立図書館は静か
に本を読んだり、調べた
りするための空間との認
識から、学習室スペース
の仕切りを設けていない。
中央公民館内に学習のた
めのスペースを設けたた
め、規則において持ち込
み学習をしないこととし
ている。

(注) アピランスケア
がん治療に伴う外見の変化に
対して支援するもの。



地区公民館への避難誘導標識に地震は入らないのか



国の指針に地震は入っていない
住民の意見を聴き検討材料とする



まつもと のぼる
松本 登



公民館の避難場所誘導標識

地区公民館の各種災害に対する機能

議員 災害時の指定緊急避難場所として、地区公民館に洪水・津波・内水氾濫・地すべりの避難誘導標識が設置されている。地震が入っていないのはなぜか。

町長 平成28年3月に内閣府から示された災害種別図記号に地震が入っていないため、国の指針に基づいた統一的な表記とする考えから入っていない。他の自治体の状況や住民の意見と併せて検討材料とする。

議員 ハザードマップのピンク色の3m以上の浸水水位はどのようにして決めたのか。

町長 国が示した浸水想定区域をもとにハザードマップを作成している。

議員 平成30年の倉敷市真備町の水害では61人の犠牲者を出し、最大で6mの浸水深であった。6

m浸水すると垂直避難も難しい。自分の家がどのくらい浸水するのか分ければ皆さんまずは避難すると思うが。

町長 水害の場合は事前に情報も入りやすいので、早め早めの避難、身を守る行動をお願いしたい。

議員 洪水時に緊急避難場所の対象となっている7地区公民館も町の避難所として活用できないか。

町長 現実には避難所運営における地元の人たちの協力や職員配置の人員不足など、課題もあるので町の避難所として活用する考えはない。

議員 地区公民館建設時の補助金が、防衛省の補助3分の2と残りを町が2分の1補助する6分の

5の補助金が出ている地区公民館が6カ所（若松・

鬼津・尾崎・今古賀・広渡・

木守）と、町のみの2分

の1の補助金で建設された公民館は18カ所だ。なぜ補助率が違うのか。

町長 防衛省の3分の2補助金とは「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第8条に基づく補助と思われる。町としては状況に応じ、国の補助金などを活用し、負担軽減を図っている。

教育長 補助金の規定内容が異なることによるものである。

野球場屋外トイレをなぜ解体しない

議員 総合運動公園野球場のバックネット裏屋外トイレは長期間利用不可であり、町外の利用者も多く、早く解体すべきと思うが解体しない理由は、**教育長** 他のトイレ整備と併せて解体する方針だったので解体できていない。

議員 解体の計画がないということか。

生涯学習課長 屋外トイレ全体の整備を考えていたが、指摘のトイレは、早く解体できるように検討し、早急に対応したい。



はぎ お おき み
萩尾 修身



理不尽なクレームには、断固とした態度をとるべきだ



理不尽な要求を続けてくる相手には、毅然とした態度で対処すべき



町民とじかに接する役場の窓口

自治体における悪質なクレームは

議員 町民とじかに接する職員に対し、どのような研修を行っているか。

町長 福岡県市町村職員研修所でのクレーム対応研修を年数人、新人職員には、遠賀信用金庫が実施するマナー研修を受講させ、役場窓口において接客対応に役立てている。

議員 理不尽なクレームに対しては断固とした態度をとるべきと考えるが、町長 法令を遵守し、公平・公正な対応をしているにも関わらず、自分の意思が通るまで理不尽な要求を続けてくる相手に対しては、毅然とした態度で対処すべきと考える。

子どもたちを性暴力から守る対策は

議員 教員による性暴力防止法について研修などを実施しているか。

教育長職務代理者 教職員

等による児童生徒への性暴力は、児童生徒の権利を著しく侵害し、生涯にわたって回復しがたい心理的外傷やその他の心身に対する重大な影響を与え、児童生徒、保護者、そして地域からの信頼を大きく損なうものである。研修については、校長が中心になって実施し、教育委員会に研修内容を報告してもらい実施状況を把握している。

20〜30代の若手教員の育成について

議員 新卒教員のクラス担任について配慮しているかを尋ねる。

教育長職務代理者 小学校では、可能な限りベテラン教員と組み合わせさせて学級担任の配置を行っている。中学校では、複数担任制を導入して新卒教員の負担を軽減している。

議員 新卒教員の指導力不足や負担をカバーする教員メンター制度を導入しているか。

教育長職務代理者 児童生徒に対し、性被害を含めた生活アンケートを行っているが、対策を必要とする事案については、管理職や生徒指導部会等で共有を図り、必要があればスクールカウンセラーにつなぎ、助言を受ける体制を整えている。また、

教育長職務代理者 教員メンター制度は導入していないが、国の初任者研修制度を活用し、指導教員を中心に、継続的に組織的に指導する体制をとり、他の先輩教員も関わりながら、大事に育てている。



水道施設の耐水性、耐震性の現状について尋ねる



上水道は避難所周辺を耐震管へ、
下水道はコンクリート製5kmあり



たしろ じゅんじ
田代 順二



遠賀町北部浄化センター

水道施設の耐水性、耐震性の現状は

議員 水道施設の耐水性、耐震性について、現状を尋ねる。

町長 上水道は、中間市による給水が行われており、中間市に確認したところ「中間市水道ビジョン」を策定し、現在は、町内の避難所周辺の本支管を優先的に耐震管へ敷設替えを行っている。

下水道の耐水性は、マンホールポンプの制御盤を高い位置に設置し、また、2カ所の農業集落排水処理施設の敷地高を高くすることで耐水性を高めており、これまで浸水による施設被害はない。

下水道の耐水性は、耐震設計を行い、可とう継手やポリエチレン管等を使用し可とう性を持たせ、液状化しにくい埋め戻し材を使用し耐震対策を行っている。

民間開発団地から移管

を受けた下水道管のうち、総延長の3・8%となる5kmがコンクリート製だが、敷設年度が古く、耐震性も劣るため、令和9年度以降に劣化度合いを調査し、耐震設計、改築・耐震対策を行う。

新型コロナウイルスの自己負担額は

議員 新型コロナウイルススワクチン定期接種（65歳以上と60歳から64歳の重症化リスク高）の自己負担額について町として補助する考えはないか。

町長 国から委託料が1万5300円、自己負担額が7000円と目安が示され、1市4町で協議し、自己負担額を3300円とする予定だ。

ただし、ワクチンが未決定のため、今後変更する可能性はある。

本町における校則見直しの現状は

議員 文部科学省の生徒

指導提要には、「その意義を適切に説明できないような校則は、教育目的に照らし適切か、また、本当に必要かなど、絶えず見直しが求められる」とある。本町の現状と今後の取り組みを尋ねる。

教育長職務代理者 小学校では、良いと思ったことを進んで行い、好ましくない行いは、我慢できる力を身に付けるために、校則の代わりに「遠賀町みんなの約束」という生活の決まりを定め、毎年見直しを行っている。

中学校では、校則がより良い学校生活が送れるようなものか、社会一般の常識とずれがないか、形骸化していないかなど、生徒会を中心に生徒たちに考えさせたり、教師と協議する場を設けたりしながら、毎年見直しを行っている。

※この他にも「子ども医療費助成制度、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について」質問しました。

傍聴者の声



6月定例会には、延べ42人の方が傍聴に来られました。傍聴者の声を一部紹介します。

図書館への持ち込み学習については町民の声を広く聴いて、今後も規則の見直しなどの検討は必要だと思った。

図書館のニーズは時代とともに変化するが、行政もニーズを先取りしていつてほしい。

アピアランスケア、初めて聞く言葉でした。指定された病院に行かないとわからないのではなく、住民全員がわかる遠賀町であってほしい。

いつも同じ議員さんの質問です。他の議員さんは？

町の活性化および暮らしやすい町にと、取り組んでいることが少しですが伝わりました。さらなる町の活性化に力を注いでください。期待しています。

アピアランスケア事業について、ほとんど知らなかったのですが、今回わが家にもがん患者がいるので参考になりました。災害についてもいつも不安なので参考になりました。

町民の声を大事にした質問だったと思う。これが本当の議会ではなかるうか。

議長から傍聴者への私語の注意があってもずっと私語が続いていた。

議員の積極的な質問に感動しました。町民の代弁をしていただきとてもありがたかったです。

しっかり調査、学習されて質問されており、質疑応答も理解できました。議員の成長が見てとれました。

質問するには日々の努力が必要だし、遠賀町の現状、住民のことをよく知る必要があります。

議会内での議員の態度が見られて良かったです。今後も傍聴をしに足を運んで次の選挙の参考にしようと考えています。

質問事項をもっと的確に、そしてもっと追求してほしい。

傍聴者アンケート

(回答者 37人)

①年齢を教えてください

70代：54% 80代以上：30% 60代：11% 40代：5%

②お住まいについて教えてください

町内：97% 町外：3%

③議会に関する情報を何で知りましたか（複数回答）

議員から：54% ホームページ：27% 議会だより：14% その他（友人等）：27%

④傍聴した理由を教えてください（複数回答）

町議会や町政に興味がある：57%
議員の質問内容に興味がある：57%
議案に関心がある：24%
議員や知人に誘われた：16%

⑤議会・議員に期待することは何ですか（複数回答）

町民の声の反映：70% 積極的な政策提案：54%
町政へのチェック：32%
ホームページ等を活用した情報発信：16% 議会だよりの充実：8%

⑥また傍聴したいですか

はい：86%



議会広報モニター決定

議会だより No.173 で募集した議会広報モニターは、4人の皆さんに決定し、委嘱状を交付しました。

1年間よろしくお願いします。



杉本 千栄裕さん

宮嶋 由美子さん

藤岡 ひとみさん

鳥谷 直子さん

表紙写真募集！

遠賀町内の写真（風景、人物、イベント等）であれば、どなたでも応募できます。

詳細は、遠賀町議会事務局へ電話または議会ホームページでご確認ください。

素敵な写真で表紙を飾ってみませんか。

たくさんの応募お待ちしております。

TEL 093 (293) 1235

<https://www.town.onga.lg.jp>



表紙募集

おんがレガッタ

令和6年5月25日（土）、26日（日）遠賀川漕艇場にて第26回おんがレガッタが開催されました。町内外より過去最多の71チームが参加し、大変盛り上がりのある大会となりました。

遠賀町議会チームは、予選を1位で通過、準決勝は惜しくも5位となり決勝には進むことはできませんでしたが、選手たちは多くの声援を受け、準決勝では予選タイムより10秒もタイムを縮めることができました。9月には鹿児島県での大会にも参加します。さらなる練習を重ね、良い結果が残せるよう、議員全員で頑張ります。



スタートラインに向かう遠賀町議会チーム

次回の定例会は 9月です

詳しい日程は、8月下旬に遠賀町ホームページ
(<https://www.town.onga.lg.jp>)でお知らせします。

本会議の様子は、以下の場所でライブ中継を行います。
遠賀町中央公民館・ふれあいの里センター・おんがみらいテラス

※遠賀町ホームページからも、視聴することができます。

あ
と
が
き

令和5年4月の町議会議員選挙から瞬く間に1年が過ぎていきました。

その間、一番変わったことといえば議会を傍聴する人が格段に増えた事です。新しい議員が生まれることによってこんなにも議場の雰囲気が変わるものかと驚いています。私は、町民の方が議会に関心を持つことによって議員も変わると常に思っています。

議会ではデジタル化の推進に向けて、タブレットを使ったペーパーレス会議システムのデモを行いました。学校では児童生徒たちがIGAスクールの導入でタブレットを活用していろいろな勉強の仕方を実践しています。議員も負けじと新しい取り組みにチャレンジしていきたいと思っています。

萩尾 修身